

- 演習
  - ロープワーク
  - オリエンテーリング
  - キャンピング
- 実技
  - 水泳における救助法、救急法
  - 野外活動レクリエーション
  - キャンプファイヤー

#### (4) 親子キャンプのつどい

##### ① 目的

テントによるキャンプ生活や自然散策、キャンプファイヤーを囲んで楽しい語らいをとおして、親子のふれあい、他家族との交流親睦を図る。

##### ② 期日、対象及び参加者数

- 期日 昭和60年8月2日～4日（2泊3日）
- 対象 県内の小、中学生とその親、又は地域の数人単位のグループ（原則として、成人1名に子ども5人以内で構成）定員130名、参加者80名

##### ③ 研修内容

- キャンピング（テント設営、テント泊、かまど作り、飯ごう炊飯、テント撤去）
- 交歓のつどい（他家族との自由交流）
- フィールドワーク
- キャンプファイヤー
- まとめと整理

#### (5) 自然に鍛える少年のつどい（夏、冬シリーズ事業）

##### 趣旨

少年たちが夏、冬2回集い、自然に親しみ、野性味と手づくりの活動を通じて、心身を鍛えるとともに友情の輪を広げる。

##### 夏…「少年サマーキャンプ」

##### ① 目的

夏の大自然の中で、自主的、創造的な生活体験を通して、たくましい体と心を鍛えるとともに友情をはぐくむ。

##### ② 期日、対象及び参加者数

- 期日 昭和60年7月23日～25日（2泊3日）
- 対象 県内小、中学校より推薦され、又は公募した5年生以上の児童、生徒、定員30名 参加者35名

##### ③ 研修内容

- テント（設営、泊、撤去）
- 野外炊さん
- 交歓のつどい
- 登山（三森峠～御霊櫃峠間縦走）
- ドラム缶風呂

##### 冬…「少年ウィンターフェスティバル」

##### ① 目的

冬の厳しい自然の中を駆けめぐり、心身をたくましく鍛え、地域に伝わる冬の伝承行事を楽しむなどの体験を通して、自主的、創造的な態度を養い友情を深める。

##### ② 期日、対象及び参加者数

- 期日 昭和60年12月26日～27日（1泊2日）
- 対象 少年サマーキャンプ参加者 参加者28名

##### ③ 研修内容

- 歳の神（どんど焼き）作りと歳の神焼き
- こけしの絵付け

- スコアオリエンテーリング

- もちつき

#### (6) 親子雪のつどい

##### ① 目的

冬の厳しい自然の中で、そり遊びなどの野外活動を通して、寒さを克服する強い体と意志を鍛える。またもちつき、ゲーム、ダンスなどを楽しみながら親子の触れ合いを深め、他家族との交流親睦を図る。

##### ② 期日、対象及び参加者数

- 期日 昭和61年2月1日～2日（1泊2日）1回目  
昭和61年2月8日～9日（1泊2日）2回目
- 対象 県内に居住する小、中学校の児童、生徒とその親、又は地域のグループ単位（原則として成人ひとりに子ども5人以内で構成する）定員1回目2回目各100名 参加者1回目96名、2回目114名

##### ③ 研修内容

- 雪あそび
- 交歓のつどい（ゲームダンス）
- そりすべり
- もちつき大会